

～東北からF1チャンピオンを！ 大滝 拓也～

～ 山形大学よりF1チャンピオンを！ ～

山形大学工学部現役学生 レーシングドライバー 大滝拓也 君
ご支援のお願い



F4
JAPANESE
CHAMPIONSHIP



PORSCHE
CARRERA CUP
JAPAN



【各年最高位】

2016年 F4	第11戦	鈴鹿大会優勝
2017年 F4	第 8戦	菅生大会優勝
2018年 F4	第 4戦	鈴鹿大会3位
2019年 PCCJ	第 5戦	鈴鹿大会2位

2016年、2017年、2018年と3年間 FIA-F4フォーミュラーカーレース
2019年 PCCJ(ポルシェカレラカップジャパン)ツーリングカーレースで戦ってきましたが、
2020年はSUPER GT(GT300クラス)に参戦します!



～東北からF1チャンピオンを！ 大滝 拓也～

今、皆様のご支援が必要です！



山形大学在学中の『大滝拓也君』は、将来自動車レースの最高峰であるF1(Fomula1)チャンピオンになることを目指し、皆様にご声援をいただきながら、2016年よりF1の3つ下のカテゴリである『FIA-F4シリーズ』にて3年間レーシングドライバーとして活躍してきました。優勝、入賞を繰り返してきましたが、残念ながらシリーズチャンピオンにまでは手が届きませんでした。2019年、継続してF4のシートに座ることができない環境におかれ、オフシーズン中レース活動の継続方法を模索していましたが、シーズン開幕直前の3月によようやく、『PCCJ:ポルシェカレラカップジャパン』出場のチャンスを獲得し1年間活躍しました。(最高位2位)

2020年は、国内最高峰ツーリングカーレースカテゴリである『SUPER GT』に『TOMEI SPORTS』チームよりスポット参戦できることがようやく決定しましたが、1,2戦出場のため約500万円が自己負担となります。

今年度はぎりぎりまで体制も決まらなかったため、スポンサー集めが十分にできていません。そこで、できる限り大勢の皆様、少しずつでも結構ですのでご支援をお願いしたいと考えております。



大滝拓也Official Web Site : <http://otakitakuya.com/>

大滝拓也後援会FaceBook : <https://www.facebook.com/takuya.otaki.jp/>

大滝拓也君 とは ～ プロフィール ～

生年月日 1995年10月11日 山形生まれ

学 歴

2008年 3月 山形市立千歳小学校 卒業

2011年 3月 山形市立第四中学校 卒業

2014年 3月 山形県立山形工業高校 環境システム科 卒業

2014年 4月 山形大学 工学部 物質化学工学科 入学（現在、在学中）

経 歴

2009年 6月 スポーツランドSUGOにてレンタルカートに乗る

2009年 11月 中学2年（14歳） レーシングカートを始める

2010年 SSクラス（空冷100cc）@SUGO

2011年 カートソレイユ最上川 MAXクラス（水冷125cc） **シリーズチャンピオン**
SUGO MAXクラス（水冷125cc） **シリーズ2位**

ツインリンクもてぎ MAX Festival SeniorMAXクラス ファイナル進出

2012年 SUGO MAXクラス（水冷125cc） **シリーズチャンピオン**

新東京サーキット MAX Festival SeniorMAXクラス ファイナル19位

2013年 SUGO MAXクラス **シリーズ2位**

SRS-F 体験スクール

2014年 SUGO 3時間耐久レース **SSクラス 優勝**

SRS-F 体験スクール・ベーシック

2015年 1～3月 SRS-F 体験スクール・ベーシック **アドバンス進出8名に選出**

2015年 4～6月 SRS-F アドバンス **スカラシップ候補者5名に選出**

2015年 9～11月 SRS-F スカラシップ選考会進出 **特例で3人目のスカラシップ取得**

2016年 FIA-F4 シリーズ参戦 **第11戦 鈴鹿 初優勝** シリーズ12位

2017年 FIA-F4 シリーズ参戦 **第8戦 菅生 優勝** シリーズ5位

2018年 FIA-F4 シリーズ参戦 **最高位3位** シリーズ8位

2019年 PCCJ シリーズ参戦 参戦決定数週間後の**初戦3位**、第5戦 鈴鹿 2位

2020年 8月 コロナ禍で実施が遅れたSUPER GTルーキーテストに合格



～東北からF1チャンピオンを！ 大滝 拓也～

何のために？



1人のトップアスリートの『卵』をトップアスリートとして『羽ばたかせる』ために、皆様のお力で『チャンス』を与えてほしいのです。

トップドライバーになるためには、『**実力**』と『**チャンス**』が必要です。秘めた素質をもっている、実力だけではなかなかトップに上りつめるのは難しい世界です。『チャンス』は自己努力で得ることも大切ですが、与えてあげないといけなるときもあります。

大滝君には非常にレベルの高い『**素質**』と『**実力**』さらには『**成長性**』があります。あとは『**チャンス**』を今、皆様のお力で与えてください！

大滝君のレース活動は**プロフェッショナル**としてトップカテゴリである『**F1**』を目指しているものです。

素質のあるトップアスリートの卵に、ぜひ『チャンス』を与えて世界に羽ばたかせてあげてください！



～東北からF1チャンピオンを！ 大滝 拓也～

なぜ大滝拓也君を？

世界中で活躍するトップドライバーの多くが3歳や遅くとも9歳ごろからレーシングカートを始め、4輪レース界で、大滝君は14歳からレース活動をはじめたにもかかわらず、**成長著しく**短期間ですでにトップドライバーになりうる才能を発揮！ **F1ドライバーになれる素質を十二分に秘めています！**



2016年 **FIA-F4**では様々なレースを経験している非常にハイレベルなドライバーが集まっている中、1年目の第5戦目では5位、10戦目では3位表彰台、そして**鈴鹿11戦目では初優勝**を飾る。翌2年目となる2017年には、現在様々なレースで活躍する強豪ドライバーに続きシリーズランキング5位となる。



2019年3月、世界最高クラスのワンメイクレースである**ポルシェカレラカップジャパン**に参戦が決定。初めてのいわゆる『箱車』であるにも関わらず、他のドライバーのような練習の場もないままたった2週間で初戦を迎えたが、いきなり**3位表彰台**に立つ。その後5戦目の鈴鹿では2位となる。

14歳でレーシングカートを始め、1年で優勝を果たし、16歳でMaxクラスシリーズチャンピオンに。元F1ドライバー **ジェンソンバトン氏**にも『彼はすごい！』と言わせる。

20歳で山形大学に在学しながらも**SRS-F(鈴鹿サーキットレーシングスクールフォーミュラ)**に入学。元F1ドライバー**中嶋悟氏**にも成長の早さと伸びしろを認められ異例の3人目の名門ホンダドライバーとしてFIA-F4のシートを獲得する。

～東北からF1チャンピオンを！ 大滝 拓也～

なぜ私たちが？

大滝君が単なる個人的知り合いであれば、皆様にお願ひすることはできません。
しかし大滝君は、私たちにゆかりのある、山形生まれ、山形育ち、
そして『山形大学』の現役学生です！ 私たちの後輩です！
このトップアスリートとして才能のある後輩を山形大学卒業生・関係者の
皆様のお力をお借りして『真のトップ』にのし上げてあげたいのです！
山形大学、米沢工業会、校友会、そして山形市なども応援してくれています！



大沼 山形大学校友会前事務局長



小山 山形大学学長



佐藤 山形市長



立花 山形大学工学部准教授



高橋 山形大学工学部前事務部長



米沢工業会 関西支部 吉田支部長/田中副支部長 他



米沢工業会 関西支部/東海支部 若手会員



山崎 米沢工業会前理事長
鈴木 東海支部前理事 他



～東北からF1チャンピオンを！ 大滝 拓也～

レーサーなんて速い速度で車を運転しているだけじゃないの？

素晴らしいレーシングマシンという『道具』があっても、

その性能を100%発揮させて操れる『才能を持った人』がいないとレースで勝つことはできません。

重いハンドル/ペダルを
扱うための**筋力**



精神力

忍耐力

様々な戦略を
立てるための**知力**

持久力

判断力



心肺能力

技術力

過酷なコクピットで
戦うための**体力**



コンマ数秒で操作
するための**瞬発力**



一瞬のチャンスを
逃さないための**集中力**



F1を目指せるレーシングドライバーもオリンピックやワールドカップを目指す他のスポーツ選手と何ら変わらない、これらの力をすべて持ちあわせた『**トップアスリート**』なのです。



～東北からF1チャンピオンを！ 大滝 拓也～

国内最高峰のレース出場には高額のコストがかかる・・・

レースに出場するためには、車両製作費を除いて下記のような費用がかかります。
さらに、国内最高峰のSUPER GTとなれば車両メンテナンス費も非常に高額です。
シリーズ参戦するには約3,000万円、**スポット参戦でも約500万円の持ち込み資金が必要**となります。



移動費



タイヤ代



宿泊費



食費



燃料代



オイル代



サーキット
借用費



スタッフ
人件費



車両保険代

～東北からF1チャンピオンを！ 大滝 拓也～

最後に、もう一度皆様へのお願いです！

将来**F1チャンピオン**になることを目指し**勉学もおろそかにせず**に**文武両道**でレース界にて頑張っている私たち山形大学の後輩『**大滝拓也君**』に、『**チャンス**』与えてあげるため、**皆様からの温かいご支援**をなにとぞよろしくお願いいたします。



2019/5/25 大滝拓也君と @鈴鹿サーキット

山形大学工学研究科 電子情報工学専攻 平成7年修了
米沢工業会関西支部 学生応援活動担当幹事
大滝拓也後援会 西日本支部長
前田 紀和

大滝君が将来チャンピオンになることを目指すF1